

兵庫県小野市における基本計画の概要

計画のポイント

小野市は製造業を中心とした経済構造であることを踏まえ、地域に根ざした家庭刃物などの地場産業を活用したものづくりを支援すると同時に、市内製造出荷額の上位を占める金属製品、食料品等において成長性の高い新事業への参入を支援するなど、市内投資の強化を図り、生産性の向上、雇用の量・質の確保、将来産業の育成、労働環境の改善などを促進する。また、物流関連産業においても、既存の交通インフラを最大限活用するため、主要地方道や地域高規格道路等を整備し、更なる物的交流を促進することにより、地域産業の活性化を図る。

促進区域

兵庫県小野市

経済的効果の目標

1件あたりの平均48.37百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を8件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、580百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①、②のいずれか）】

- ①小野市における金属製品製造業、食料品製造業等の産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②山陽自動車道、中国縦貫自動車道等の交通インフラを活用した物流関連産業分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：48.37百万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：1%以上増加 ●雇員数：1%以上増加
- 売上額：1%以上増加 ●雇員者給与等支給額：1%以上増加

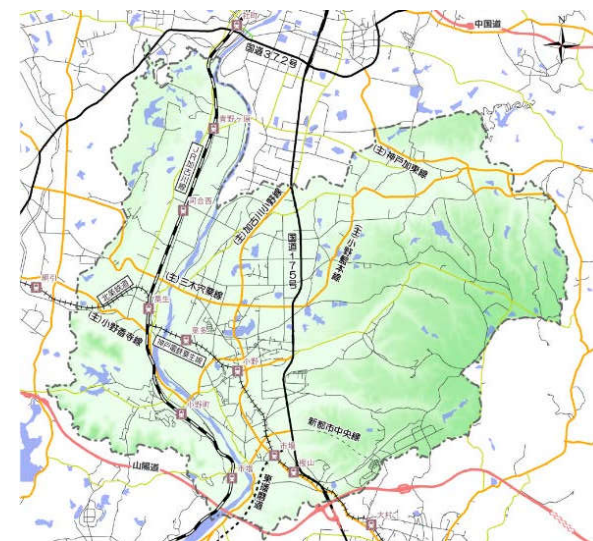
制度・事業環境の整備

固定資産税の減免措置の創設、オープンデータの推進、相談窓口の設置、企業誘致活動の推進、兵庫県企業庁等の立地インセンティブの活用による企業立地の促進

地域経済牽引支援機関

ひょうご産業活性化センター、県立工業技術センター、株式会社みなと銀行、小野商工会議所

《促進区域図》



《小野工業団地》



計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで